

内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)を受けられる方へ

患者番号:

患者氏名:

様

	前日 (/)	検査当日(/)			1～3日目 (/)
		検査前	検査中	検査後	
目標	・検査や治療計画がわかる			・痛みが軽減する ・腹部の張りがない	・痛みが軽減する ・腹部の張りがない
内服	・中止を指示された薬を除いて、いつも服用している薬は飲んでください。	・許可のある内服は朝6時に内服してください ・血圧、心臓、喘息、糖尿病などの薬や注射は医師の指示に従ってください			・内服は医師の許可が出たら内服してください 
注射		・右手に点滴の針を入れます。 ・検査前から点滴をゆっくり開始します	—3階内視鏡室にて— ・検査直前に肩の筋肉注射があります ・苦痛のないよう眠り薬の点滴を使用しています （眠っている間に検査をおこないます）	・点滴があります 	・検査後2日目まで点滴があります
処置		・検査にでる前に義歯や眼鏡などの金属類や湿布、ピップエレキバンははずしてください ・貼り薬を使用している場合は医師の指示に従ってください ・ボタンのついたシャツやパジャマは着がえていただきます ・弾性ストッキングを着用します	・カメラを入れる前に喉の麻酔をします。にがみがあり、喉がしびれてきますが安心してください ・検査はうつぶせの姿勢で行いますのでスタッフの指示に従ってください	・病室に戻ったら、酸素吸入・心電図モニター・酸素モニターをつけます ・時間毎に体温・脈拍・血圧を測定します ・血栓予防のため、下肢の運動をしてください	・早朝に採血があります ・酸素吸入・心電図モニター・弾性ストッキングは医師から許可があれば、はずせません
食事	・午後9時以後は食べたり、飲んだりできません。	・飲んだり食べたりすることはできません(内服時の水分は大丈夫です) 		・食べたり飲んだり出来ません ・喉のしびれがとれたらうがい出来ます	・1日目:水分のみ ・2日目:朝3分粥、昼全粥、夕米飯小盛り ・3日目以降:米飯
安静	・制限はありません			・トイレ以外はベッド上安静です	・1日目:病棟内安静 ・2日目以降:安静制限はありません
排泄		・検査に出る前に排尿をすませてください。		・薬の影響でボーっとしてふらつきが強い状態です。トイレに行きたいときはナースコールを押してください。看護師が介助します	・しっかりと目が覚め、ふらつきがなければ一人でトイレ歩行できます
清潔	・入浴の許可がでている方は入浴しましょう。				・1日目:清拭をします ・2日目:シャワーに入れます ・3日目:入浴できます
説明	・同意書を提出してください	・ご家族の方は、待機をお願いします。		・検査後お薬の影響でのどが渇いたり、尿が出にくいことがあります、数時間でよくなります。	

※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかない事もありますので御了承ください。

福井県立病院 消化器内科 内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)を受けられる方へ